

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

#### a. 企業間の連携

(株)アキテックは2006年8月からアンカーボルトの現場施工特許「Dスルー工法」を3社連携にて全国に参加企業を募り「Dスルー施工連絡会」を設立して、現在北海道から九州の会員企業16社が連携して特許工法（連携企業3社と会員企業1社の特許）にて全国同一レベルのアンカーボルト施工をおこなっている。また連携3社による、有限責任事業組合「LLP Dスルー」を設立して会員企業に資材を供給し、図面作成、施工指導、また施工資格講習会等をおこなっている。

有限責任事業組合 LLP Dスルー（株）大津鉄工内に事務所を持つ）は以下の3社で運営している。

- ①(株)アキテック（埼玉） アンカーボルト製造・施工
- ②大津鉄工(株)（名古屋） アンカーボルト営業・製造・施工
- ③ユニタイトシステムズ(株)（神戸） ナット製造・アンカーボルト営業・施工

会員企業各社が持っている営業ツールを会員各社が販売させてもらっている、自社製品だけではなく連携して自社の製品としてプラスαの営業ができています。

最近では、

- ①「Dスルー設計計算ソフト」の作成
- ②「Dスルーアンカー製図ソフト」の作成
- ③ユニタイトシステムズが受注した、風力発電用風車のアンカーボルト施工を名古屋、北海道、青森等で会員企業に施工を依頼している。
- ④アキテック開発の鉄骨間柱用アンカーボルト「P柱アンカー」を会員限定にて在庫販売をおこなっている

その他にも、「間柱アンカー固定金具」「立駐の柱保護用角あて」等の共同販売、全国にて「Dスルー施工講習会」の実施＝（施工資格を与えて施工品質の均一化とレベルアップを図っている）、また毎月の情報交換会（東西）を実施している。

更に、別の特許工法である東京鉄鋼(株)様の「スマートベース工法」とも連携してその工法の講習会＝施工資格取得後、施工の仕事を頂いている。

※今後も各社の特許製品などを全国の会員で販売して連携を強めてゆく。

また、新たな企業間連携を模索して企業価値を高めてゆきたい。

参考：発案中案件

ねじ製造機械メーカーと M&A をおこない、高齢化による廃業の前に技術を次世代につなぎたい意向がある。

## 2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組めます。

### ① 価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者から協議の申入れがあった場合には協議に応じ、労務費上昇分の影響を考慮するなど下請事業者の適正な利益を含むよう、十分に協議します。取引対価の決定を含め契約に当たっては、親事業者は契約条件の書面等による明示・交付を行います。

### ② 手形などの支払条件

下請代金は可能な限り現金で支払います。手形で支払う場合には、割引料等を下請事業者の負担とせず、また、支払サイトを 60 日以内とするよう努めます。

### ③ 知的財産・ノウハウ

知的財産取引に関するガイドラインや契約書のひな形に基づいて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

### ④ 働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

2022年1月5日

株式会社アキテック

代表取締役社長 秋山 孝広